



## 今年一年を振り返って ～新たな年へ希望をつなぐ～

年の瀬が迫り、冬らしい厳しい寒さがみられるようになりました。冬晴れの日には、澄み渡る青空のもと戸隠連山と北アルプスが白銀に輝き、凜とした空気がみなぎっています。

この美しい自然に囲まれた戸隠分校において、今年一年、皆さんは地道に努力を積み重ね、それぞれの成長がみられました。今年、新型コロナウイルス感染症により様々な影響を受けました。2020年を表す漢字に「密」が選ばれたことから分かります。1学期の始業式直後から臨時休業が続き、各種大会が中止となり、また「九頭龍祭」も変更を余儀なくされました。

そのような中、「総合的な探究の時間」等における地域の方々との温かな交流は、例年以上に貴重なものと感じられました。一方で「そば部」は、地域のイベントに積極的に参加をし、地域を盛り上げようと奮闘してきました。人と人との関わり大切さが、改めて問われた一年でもありました。

この一年で得られたものを糧に、3年生は卒業後を見据えて、2年生は学校の中軸を担う立場として、1年生は新入生をリードする立場として、新たな年での活躍を期待しています。

### 後期生徒総会



旧役員の挨拶

その後、新生徒会役員が紹介され、それぞれが抱負を述べました。新生徒会長からは「先輩たちの遺産を引き継いで、さらに発展させていきたいです。」との挨拶がありました。生徒総会後の新旧役員引継ぎ会では、旧役員に向けて感謝状が渡されました。

新役員らは早速行動を起こし、学校生活改善をまとめた「要望書」を作成し、職員会に提出しました。自らの学校を自らの手で築き上げる自治の原点を大切に、さらに地域との関わりを重視しながら、これからの生徒会の活躍を期待しています。

後期生徒総会が開催されました。生徒会各委員会や各部活動から、これまでの活動報告が成されました。次いで、旧生徒会役員から退任の挨拶があり、感謝の言葉やメッセージが後輩たちに向けられました。旧生徒会長は「何事も前向きに粘り強く取り組むことが大切です。」と述べました。旧役員らは少ない人数のなかでも、お互いに協力し合いながら、戸隠分校や地域を発展させようと大きな功績を残してくれました。



新役員の紹介

## そば部 交流の広がり

10月に、長野市のセントラルスクエアで開催された「新蕎麦と食の市」にそば部が参加したことをきっかけに、DEENの池森さんが来校して、生徒たちと共に蕎麦を打ち、打ち立ての蕎麦を味わいました。池森さんは蕎麦通で知られ、全国の蕎麦を食べ歩き、YouTubeなどで発信されています。特に、戸隠そばを好み、今回初めて蕎麦を打つ経験をされました。生徒が手ほどきを見せ、池森さんは真剣に蕎麦打ちに取り組みました。そして、ご自身で打った蕎麦を味わい、満足げな様子でした。



この日は、テレビ局や新聞社も取材に訪れ、夕方のニュース番組などで報道されました。また、YouTubeでも公開されます。そば部の地域での地道な活動が、大きな広がりを見せた機会となりました。



## 性教育講話

外部講師をお招きして、「自分らしく幸せに生きるために」をテーマに性教育講話が開催されました。今回は男性の性にフォーカスしながら、ジェンダーや性同意など、多彩なトピックスを取り上げて頂きました。生徒からは「相手を思いやる気持ちを大切にしたい。」といった感想が出されました。



### 《12月～1月の予定》

○12月24日(木) 全体会

○12月25日(金)～1月5日(火) 年末年始休業

※12月28日(月)～1月4日(月)の間は学校閉庁日になります。

○1月6日(木) 全体会、1・2年基礎力診断テスト

○1月7日(木)～8日(金) スキー教室

○1月12日(火) 計画休業

○1月23日(土)～27日(水) 寒中休業

